

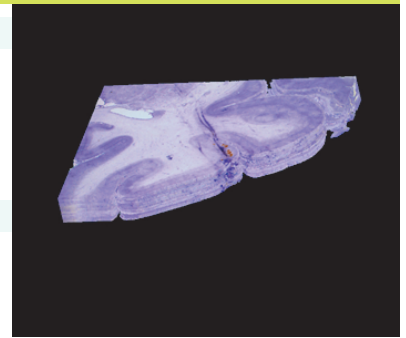
TRI/3D-VOL 高速3D画像解析ソフト

多彩なムービー表示・物体固有連続断層像作成

- 動的に三次元像を観察する回転ムービー
- 物体内部を回転させながら観察するクリップ回転ムービー
- 任意の断面観察が連続的に可能なカッティングムービー
- 物体固有座標系で連続断層像を作成するカットセクションムービー

多チャンネル画像合成表示

- 標準で最大6チャンネル表示ができ、レーザー共焦点顕微鏡のマルチチャンネルデータは勿論デジタルカメラなどのフルカラー画像も読込可能で、ナチュラルカラーで三次元表示できます。
- チャンネル間の画像演算機能があり、共通領域の抽出などが簡単に出来ます。
- 入力画像サイズや断層画像枚数にはソフト上の制限がありません。
- ブライトネス、コントラスト、ガンマ補正、不透過度、表示色などの表示パラメーターが各チャンネル毎に独立して設定が可能。



サル脳の連続切片画像を位置合わせして3D表示

入力XYZ軸方向でカットした3軸断面表示

3D詳細画像表示・カット表示

- 奥行き方向に透かしてみせる半透明表示
- 奥行き方向に輝度を平均化する平均値投影表示
- 奥行き方向に又は最も明るい点を選択して表示する最大値投影表示
- 観察方向に垂直な面を対象物の手前側をカット又は座標軸に垂直な断面でカットし、断面とその奥側を3D表示

フリーライン切断面展開表示

- パイプ状物体の軸回りの内部断面を表示でき、自在に内部状態を観察できます

オリジナル画像の補正

顕微鏡透過像との重ね表示

- 3D画像と透過画像(二次元)の合成表示



ヒトの半器官と蝸牛(光造形)
大分医大 藤吉達也先生
茂木五郎先生

オプション / 他システムインターフェース

- 切片画像の特徴点自動位置合わせ

TRI/3D-POS

- 入力時の連続切片間の位置ずれを位置合わせします。

特徴点同士の位置合わせの方法

標本中に角等の位置合わせマーキングがある場合や太い血管のように変形の少ない組織がある場合有効です。

- CAD/光造形用STLファイル出力 **TRI/3D-STL**

- FEM解析用6面体メッシュ出力

- DICOMファイル入出力 **TRI/3D-VOL-DCM**

64bit版性能比較

| | 64bit | 32bit |
|------------------|---------------------------------------|----------------|
| メモリ | 制限無し 4GByte | 2GByte |
| CPU | 2 | 1~2 |
| 扱えるデータ数 | 1024x1024x512カラー | 512x512x400カラー |
| 影付け、コントラスト表示スピード | 1.5倍高速 | 1倍 |
| フィルター処理 | 2倍 | 1倍 |
| 2D,3D画像処理 | 2倍 | 1倍 |
| サーフェス表示、面積計測 | 2倍 | 1倍 |
| Voxel高速表示 | 1.2倍 | 1倍 |
| ネットワークライセンス | ライセンスサーバー(センター) +クライアントHaspキー(研究所) | |

仕様

- 入力画像ファイルタイプ tif, bmp, jpg, raw
- 入力画像ピクセル解像度 8bit, 16bit(モノクロ)、24bit(カラー)
- 扱えるボリューム画像サイズ (X)1000 X (Y)1000 X (Z)200枚以上
- 表示スクリーン解像度 512 X 512, 1024 X 1024
- 表示LUT 8bit, 12bit
- ムービー出力(ファイルタイプ) avi, tif, bmp, jpg
- (フレーム数) 36, 72, 任意枚数
- 3D表示 半透明、平均値投影、最大値投影



ラトックシステムエンジニアリング株式会社
〒112-0041 東京都文京区関口1-24-8東宝江戸川橋ビル
TEL 03-3268-8411 FAX 03-3268-8412
E-mail info@ratoc.co.jp URL http://www.ratoc.co.jp